

平成 28 年 7 月 吉日

保護者の皆さまへ

三軒茶屋小学校 PTA  
会長 志賀 政信  
TTC 委員会  
委員長 宮澤 真志

## 第 1 回 TTC 内容報告

### 『落語～落語から学ぶ日本語のあふれる魅力』

暑さが日ごとに増してまいりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

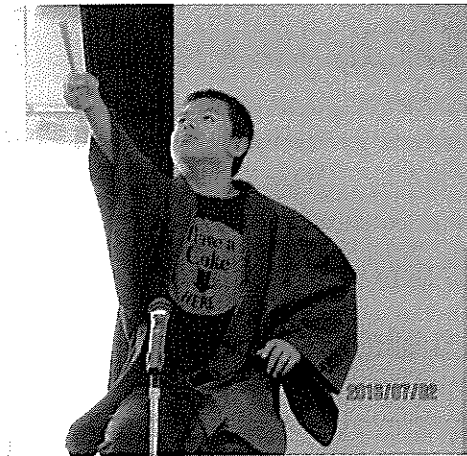
7月2日(土)午前10時より、落語家の桂宮治さんをお迎えして、『落語～落語から学ぶ日本語のあふれる魅力』を開催いたしました。

当日、梅雨空の不安定な天候にもかかわらず、世田谷区教育委員会の杉本先生、増田副校長先生を含め、親子61名(内子ども29名)のたくさんの方がお越しくださいました。桂宮治さんの楽しく、テンポの良い公演の中、会場内が大きな笑いにあふれ、とても充実した時間を過ごすことができました。

～当日の様子～



最初に、寄席の太鼓(一番太鼓やハネ太鼓)の意味や、着物の着付け、和座布団の用い方を、落ち(おち)を交えて分かりやすく説明していただきました。子どもにも分かりやすい小噺や、落語で使用する小道具(手ぬぐいや扇子)の使い方を教えていただいたところで、実際に何人かが高座の上に乗って、習ったばかりの所作を実演してみました。最初は大勢の人前で恥ずかしそうにしていた子どもたちも、桂宮治さんとの絶妙な掛け合いの中で、蕎麦を食べる所作や、刀を抜く所作など、それぞれが見事に演じ切っていました。中には、所作を用いて小噺に挑戦する子もいて、実際に演じて分かる落語の面白さに、触れることができたのではないのでしょうか。



最後に、落語の「元犬」を演じていただきました。

それまでの小噺とは違い、少し難しいところがあったかもしれませんが、子どもも含めて、全員が最後まで集中し、会場が一体となって、桂宮治さんのお話に聞き入っていた様子でした。

一時間半の公演でしたが、桂宮治さんの巧みな話術とテンポの良さで、常に会場内は笑いに満たされ、落語が初めての方も、最後まで楽しんでいただけたのではないかと思います。

これを機会に、日本の素晴らしい古典芸能である「落語」に、ご興味をもっていただけると幸いです。

～アンケートの結果より～ ※アンケート回答数 29 名

参加者 61 名（保護者 32 名、児童・幼児 29 名、教育委員会より杉本先生、副校長先生）

- ◇ 着物や座布団の説明が、とても分かりやすくてよかったです。
- ◇ ただ聞くだけではなく実演もあり、また、本物の落語が聞けてよかったです。
- ◇ 初めての落語でしたが、色々な所作の由来や説明があり、とても楽しく勉強にもなりました。
- ◇ 子どもにも分かりやすい内容となっており、また、大人も十分に楽しめたと思う。
- ◇ 子どもが飽きないよう、テンポの良い公演内容となっており、本当に楽しかった。
- ◇ 想像していたより話に入りやすく、次回もまた落語をやってほしい。
- ◇ とてもよい企画だったと思う。是非またやってほしい。

その他多数の感想をいただきました。

落語公演にお越しいただいた皆さま、本当にありがとうございました。

#### 【第 2 回 TTC のご案内】

9月17日（土） 午前10時00分～11時30分 場所：体育館

ピラティスインストラクターのおおくまあつみさんを講師にお招きして、

「ピラティスで身体と心を感じてみよう！」を開催いたします。

詳細は、実施日が近くなりましたらお知らせいたします。

お子さまもご参加いただけますので、皆さまの多数のご参加をお待ちしております。